

プレスリリース



2025年5月27日

豊田通商株式会社

大陽日酸株式会社

東邦ガス株式会社

名古屋港における商用化を見据えた 水素供給インフラの設計および検証開始

豊田通商株式会社（以下：豊田通商）、大陽日酸株式会社（以下：大陽日酸）および東邦ガス株式会社（以下：東邦ガス）の3社は、「名古屋港および周辺地域における、商用化を見据えた水素供給インフラの設計・検証」（以下：本事業）において、このたび国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下：NEDO）が実施する「水素社会構築技術開発事業/地域水素利活用技術開発」に採択されました。これに伴い、3社は2025年6月から本事業を開始します。

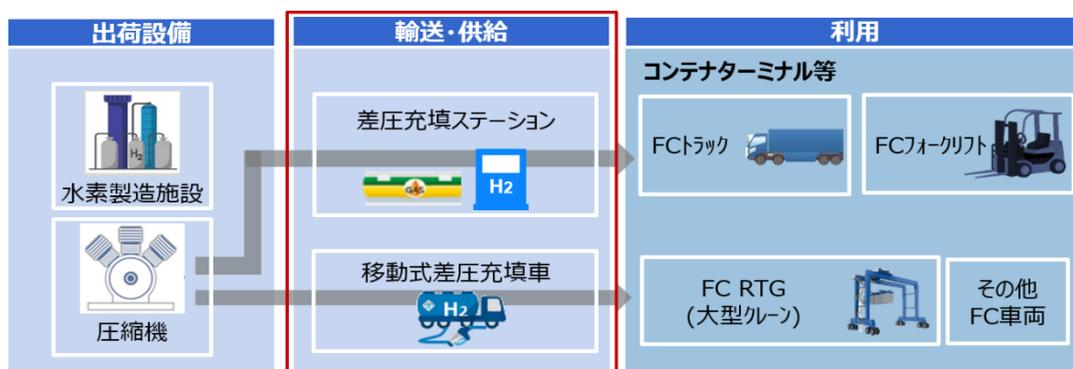
背景

豊田通商と東邦ガスなどは、2022年にNEDOの調査事業「名古屋港を中心とした地域における、水素利活用モデル構築に関する調査」の採択を受け、名古屋港において、港湾および周辺地域での荷役機器、物流車両の水素活用の可能性や水素の製造・供給方法、事業成立に向けた要件の調査・検討を実施しました。その結果、名古屋港コンテナターミナル周辺の荷役と物流で年間に最大1,500トン程度の水素ポテンシャルがあることが確認できた一方で、商用化ベースでの水素化の実現に向けてはコスト面と運用面での課題も明らかになりました。

本事業の内容

本事業では、2025年度内に、港湾内の物流車両や大型クレーンなど自走できない荷役機器に適した低コストの水素供給インフラについて、日本の保安基準に適合させながら技術面および事業面の検証を進めていきます。

<名古屋港を中心とした地域における水素利活用事業のイメージ>



3社は、カーボンニュートラルポートを目指す取り組みを推進することで、2050年のカーボンニュートラル実現に貢献していきます。

プレスリリース



《参考 1》各社の役割

豊田通商株式会社	事業取り纏め、事業化の実現性・経済性の検証
大陽日酸株式会社	供給インフラの設計指針構築・安全性検証
東邦ガス株式会社	最適な水素蓄圧方法の検討

《参考 2》各社の概要

[豊田通商 概要]

会社名	豊田通商株式会社
所在地	愛知県名古屋市中村区名駅 4-9-8
設立	1948年7月1日
代表者	社長・CEO 今井 斗志光
事業概要	各種物品の国内取引、輸出入取引、外国間取引、建設工事請負、各種保険代理店業など
ホームページ	https://www.toyota-tsusho.com

[大陽日酸 概要]

会社名	大陽日酸株式会社
所在地	東京都品川区小山 1-3-26
設立	1910年10月30日
代表者	代表取締役社長 永田 研二
事業概要	高圧ガスの製造・販売およびガス関連機器の製造・販売
ホームページ	https://www.tn-sanso.co.jp/

[東邦ガス 概要]

会社名	東邦ガス株式会社
所在地	愛知県名古屋市熱田区桜田町 19-18
設立	1922年6月26日
代表者	代表取締役社長 山崎 聡志
事業概要	ガス事業、電気事業など
ホームページ	https://www.tohogas.co.jp/

【本件の問合せ先】

大陽日酸株式会社 広報部 Tel : 03-5788-8015